

ヒグマ被害防止のための樹木伐採を実施

河川はヒグマが人の生活圏に侵入する移動ルートとなっていると指摘されています。美瑛川などの河川沿いにヒグマが出没しており、河川の利活用も盛んであることから、旭川河川事務所では、旭川市、旭川建設管理部等と連携し、河川におけるヒグマ出沒防止のため、樹木伐採を実施します。また、関係機関が一体となってヒグマ被害防止対策に取り組んでいます。

- 樹木の伐採方法：チェーンソーや重機などで河道内の樹木を伐採
- 期待される効果：河川敷の視認性の向上、ヒグマの移動抑制および突発的な遭遇の低減等
- 関係機関の連携：旭川市ヒグマ対策協議会等を通じたヒグマ対策の連携の構築
国・道の対策：河川における樹木伐採等
旭川市の対策：電気柵や箱わな、監視カメラの設置等

